

～令和2年度河川功労者表彰状伝達式を開催～

～長年の功績に感謝 県内で2名が受賞～

長年にわたり河川の整備・管理、利用などに貢献され、広く社会に対して功績のあった河川功労者に対して、公益社団法人日本河川協会から今年は全国で101の個人及び団体に表彰が行われました。

山形県内では2名の方が受賞されましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、東京で行われる表彰式は中止となりましたので、今回、山形河川国道事務所にて伝達式を行います。

1. 実施日時
令和2年 6月10日（水） 14時20分～15時00分
2. 実施場所
山形河川国道事務所 2階 大会議室
3. 河川功労者表彰受賞者
・武田 宏藏 氏
・柴田 洋雄 氏
4. 取材について
(1) 撮影は随時可能です。
(2) 事務所庁舎2階大会議室前にて受付をしていただくようお願いいたします。
(3) 取材にあたっては、マスクの着用等感染症予防対策を講じるようお願いいたします。

※公益社団法人日本河川協会の令和2年度河川功労者表彰のHP

http://www.japanriver.or.jp/information/2020_kourousya.htm

※河川功労者表彰とは

公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年(1949年)に創設以来、治水・利水・環境の観点はもとより、歴史・文化、河川愛護、国際貢献、学術研究、地域振興等の観点から、広く社会に対して 功績のあった個人や団体を表彰しています。

〈発表記者會〉 山形県政記者クラブ

問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
山形市成沢西四丁目3番55号
TEL 023-688-8421(代表)副所長(河川)
調査第一課長高橋 秀(内線204)
栗田 政芳(内線351)

県内受賞者の紹介

公益社団法人 日本河川協会では、昭和 24 年（1949 年）に創設以来、治水・利水・環境の観点はもとより、歴史・文化、河川愛護、国際貢献、学術研究、地域振興等の観点から、広く社会に対して功績のあった個人や団体を表彰しています。

令和 2 年度の河川功労者表彰は、山形県内から 2 名の方が受賞しました。

氏 名	武田 宏藏（たけだ こうぞう）
職 業	農 業
功 績 等	昭和 53 年から長年にわたり、最上川水系最上川小塩排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。
表彰規定の 該当項目	第 2 号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住 所	山形県中山町

氏 名	柴田 洋雄（しばた ひろお）
職 業	山形大学名誉教授
功 績 等	経済学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、最上川水系流域委員会委員、東北地方整備局事業評価監視委員会委員、同委員長を務められ、また、平成 13 年に設立された「美しい山形最上川フォーラム」の会長として、水辺の健康診断や「スポ GOMI」など様々な活動を実施して河川の整備、河川環境の保全に貢献された。
表彰規定の 該当項目	第 5 号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
住 所	山形県山形市